

令和元年5月28日

大学コンソーシアムやまがた
ダイバーシティ推進ネットワーク会議
委員 各位

大学コンソーシアムやまがた
ダイバーシティ推進ネットワーク会議
議長 井上 榮子

令和元年度第1回ダイバーシティ推進ネットワーク会議の
議事要旨及び平成30年度事業報告について（報告）

時下 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、5月24日に開催いたしました第1回ダイバーシティ推進ネットワーク会議における議事要旨について、別紙のとおり報告いたします。

また、会議の席で口頭説明した平成30年度事業報告について、別添追加資料のとおりお送りしますのでご確認願います。

【担当者】

大学コンソーシアムやまがた事務局 齋藤
〒990-0039
山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階
Tel : 023-628-4842 Fax : 023-628-4820
E-mail : unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

(別紙)

第1回ダイバーシティ推進ネットワーク会議議事要旨

日 時：令和元年5月24日（金）13：30～14：27

場 所：ゆうキャンパス・ステーション

出席者：委員9名、事務局2名（配布名簿のとおり）

1 議長選出

事務局提案により、山形大学井上榮子准教授が昨年度に引続き議長に選出された。

2 平成30年度報告について

(1) 事業報告

はじめに、議長から、資料1及び資料1別紙に基づき、本会議の設置目的や活動内容等について説明があり、以下の報告があった。

(参考資料1ニューズレター23号により)

- ・昨年7月2日に男女共同参画セミナーを「ダイバーシティ推進ネットワーク会議」のキックオフ・セミナーと位置付けて開催し、本会議から13名の委員の参加を得た。

(参考資料1ニューズレター24号により)

- ・昨年11月に米沢栄養大学で開催した「女性研究者と話そう」では、保健医療大学の先生から報告をいただき、学生たちの交流も行われた。
- ・DNP（交換留学生制度）は、大日本印刷が旅費、宿泊費の全てを負担するため無料で参加できるものである。昨年度は米沢栄養大学と山形大学の学生が参加した。
- ・JSTの新事業として、昨年11月に「全国ネットワーク中核機関」がスタートし、「全国ダイバーシティネットワーク組織東北ブロック会議」が設置された。

(参考資料2により)

- ・昨年度の3月8日にシンポジウム「ネットワークによる山形のダイバーシティ推進」を開催し、鶴岡工業高等専門学校の上松委員から「ダイバーシティ推進ネットワーク会議」男女共同参画推進状況アンケートの報告をしてもらった。

(2) 男女共同参画推進状況アンケート結果…資料2

議長から、表題のアンケート結果について、平成30年5月1日現在の状況について報告してもらった。項目4の女性教員の割合、6の女性事務職員の割合、8の女子学生の割合、9の女性管理職の割合は2020年までには目標を30%とされているものであること、また、現状と課題についての報告がそれぞれあった。

以上の報告について了承を得た。

3 令和元年度計画について

(1) 年間計画（案）

議長から資料3に基づき、(1)の委員会について、7月にアンケート調査、10月に

第2回委員会をメールによる持ち回り開催とすることの説明があった。(3)のダイバーシティ連携推進会議の公開事業では、6月6日の英語論文セミナーについて参考資料3に基づく説明があり、7月5日の男女共同参画セミナーは資料4別紙のとおり開催予定で多くの機関の教職員から参加願いたい旨の説明があったほか、米沢栄養大学、大日本印刷株式会社における開催内容についての説明があった。

また、9月予定の外部研究資金獲得セミナーについて、米沢栄養大学の比留間委員から、これまでは理系の科研費獲得に向けたセミナーとしていたが、今回は文系の科研費獲得セミナーを考えていること、及び9月より若干遅れることもある旨の補足説明があった。

※資料訂正：(4)の全国ネットワーク中核機関（群）全国組織・東北ブロック会議との連携の資料中、「福島県立大学」を「福島県立医科大学」に訂正。

(2) 男女共同参画セミナー開催（案）

議長から、資料4と資料4別紙に基づき、7月5日に経済産業省経済産業政策局及び帝人株式会社人事部ダイバーシティ推進室から講師を迎えた講演会を予定しており、今年度も本会議と共催して行うことのできた旨の説明があった。

(3) 男女共同参画推進状況アンケートについて

議長から、平成30年度と同じ内容で継続して実施したい旨と項目16に(1)今年度の計画、(2)情報交換したいこと等加えたことの説明と提案があった。

このことについて、以下の意見交換があった。

(意見交換等の内容)

- ・アンケートにコメントを残せるようなプラットフォームが欲しい。現状と課題に自分たちが思っているものを書いて共有できたが、他の機関のコメントへの疑問を解消できるようなものがあればよいと考える。(樋口委員)
- アンケートを取る際に、昨年度のアンケート結果に対する意見を書いてもらう欄を追加することは可能と思われるかどうか。(井上議長)
- ・コメントが来るとわかればやる気が出てくる。(樋口委員)
- 現状と課題とは別に項目を立てて対応したい。(井上議長)

以上の結果、令和元年度計画について了承された。また、アンケートについては、アンケート内容に関する情報交換が可能なように、現状と課題以下に新たな項目を立てて実施することでも了承された。

5 情報交換

最後に各機関におけるダイバーシティ推進の状況について、一人ずつ紹介があった。

以上

【配布資料】

資料番号なし

ダイバーシティ推進ネットワーク会議委員名簿及び出欠表

資料1 ダイバーシティ推進ネットワーク会議規程

(別紙) 大学コンソーシアムやまがた組織図

資料2 平成30年度男女共同参画推進状況アンケート結果

資料3 令和元年度の年間計画(案)

資料4 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ事業(連携型)に係る
令和元年度男女共同参画セミナーの開催について(案)

(別紙) 男女共同参画セミナーチラシ(案)

資料5 令和元年度男女共同参画推進状況アンケート調査票

参考資料1 NEWS Letter(23号、24号)

参考資料2 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ事業(連携型)に係る
平成30年度シンポジウム資料

参考資料3 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ事業(連携型)に係る
令和元年度英語論文セミナー

追加資料 平成30年度事業報告 …別添

平成30年度事業報告

- 4月1日 大学コンソーシアムやまがた「ダイバーシティ推進ネットワーク会議」発足
- 5月23日 大学コンソーシアムやまがた「第1回ダイバーシティ推進ネットワーク会議」(11名)
- 6月25日 山形大学小白川キャンパス「男女共同参画フェスタ(パネル展)」
(~7月3日)
- 7月2日 「男女共同参画セミナー」共催
~大学における男女共同参画と広域ネットワークの重要性~
「ダイバーシティ推進ネットワーク会議」のキック・オフセミナー
(ネットワーク9名、計51名)
- 7月5日 山形大学米沢キャンパスで男女共同参画フェスタ(パネル展)(~7月17日)
- 9月18日 「外部資金獲得セミナー」(ネットワーク6名、計42名)
- 9月18日 「交換留学(大学からDNP~9月20日)」(山大5名、栄養大1名)
- 10月15日 「第2回ダイバーシティ推進ネットワーク会議」(9名)
- 11月2日 「アカデミックイングリッシュセミナー」(計51名)
- 11月10日 「女性研究者成果発表会」山形県立保健医療大学講師 横井香代子氏の
発表(12名)
- 11月15日 男女共同参画推進状況アンケート調査の実施(12月14日締切り)
- 3月8日 「シンポジウム」共催
~ネットワークによる山形のダイバーシティ推進~現状と今後の展開
東北公益文科大学大学院公益学研究科長・教授 伊藤眞知子氏の講演
男女共同参画推進状況アンケート調査の報告
(ネットワーク10名、計38名)